

4. ふるさと財団での実績

外部専門家
(活用助成)

- ◆2024年度～宮崎県木城町「中之又地区再生事業」
- ◆2022年度 福岡県添田町「修験ツーリズム 英彦山観光地域づくり造成事業」
- ◆2021年度～22年度 広島県府中市「持続可能な『産業(ものづくり)×文化×観光』ビジネス創出事業」
- ◆2019年度～20年度 愛媛県内子町「極上の田舎力で魅せる！ 目的型ツーリズム事業」
- ◆2017年度 和歌山県由良町 「想いがつながる観光地域づくり推進事業～優良・結良 由つり、良いまちへ～」

5. 取組内容・実績

取組内容・実績

【取組事例①】

- (1) 事業名 : 「ふるさと財団地域再生マネージャー事業」R4～R6
- (2) 対象地 : 広島県 府中市
- (3) 事業目的:
ものづくり×観光(府中市内)及び文化×観光(上下町)の振興
- (4) 事業内容:
・府中以内は、マチの観光文化中核拠点である「恋しき」(元料亭)での文化体験プログラムの造成
・地元の家具屋、デザイン会社、昆虫飼育事業者とコラボした商品「かぶと虫・クワガタ虫の桐箱標本」を商品化。ふるさと納税返礼品に。
・法界山地区においては、農産物直売所を核とした観光地域づくりプログラムを造成
・矢野地区では、地域の活動を見えやすい形でコンセプトワード、ソール作りなどを実施
・上下町のまち歩きが楽しめるよう「ガチャ」を設置し、情報発信
- (5) 事業による成果:
・上下町にはインバウンド誘客が定着し、年間15本程度。NHK特番では全国インバウンド伸び率第7番に。
・桐箱標本はふるさと納税返礼品で、マニア向けにも関わらず、年間10セット以上販売
・翌年度の「恋しき」の文化体験プログラム造成につながる。「香道体験」など
・法界山では十数年ぶりに「キノコ狩り」を地域で実施

【取組事例②】

- (1) 事業名 : 農林水産省関わり合い創出事業(令和4、5年度)
- (2) 対象地 : 福岡県(八女市)、熊本県(南阿蘇村)、大分県(竹田市)、長崎県(壱岐市)、佐賀県(鹿島市)、広島県(府中市)、愛媛県(内子町)、和歌山県(由良町)
- (3) 事業目的: 関係人口を創出し、地域への移住定住を促進する。
- (4) 事業内容: 弊社の提案は、「ムラ暮らしインターン」という取り組みで2週間のムラ暮らしプログラムを造成。地域プログラム造成及び受け入れ体制を構築するために、各地域ごとに地域パートナー(農泊協議会、NPO、地域づくり団体、地域おこし協力隊、地域の6次化実践者など)を目利きし、そこを企画運営を行った。またなるべく、プログラム終了後に、移住定住者を受け入れる仕事を担っているところを優先し、2週間のプログラムの中に組み込んだり、宿泊は農泊受け入れが可能なところは、極力農泊先に受け入れてもらい、より地域との交流を促進するよう心がけた。また、仕事体験のみならず、地域の祭りや文化体験も組み入れ、より田舎暮らしをイメージすることを務めた。募集については、弊社のネットワークに加え、田舎暮らし、農業、林業、漁業など地域のプログラム内容に応じて、ネット広告も最適なサイトに向けて展開した。
- (5) 事業による成果: 最終的には、応募者324名、参加者87名がムラ暮らしインターンに参加。うち8名が(令和6年8月末時点)実際に、関わった地域に移住定住することにつながった。

【取組事例③】

- (1) 事業名 : 農林水産省中山間地域農業複合経営実践者支援事業(うち魅力物語～やまふところ～冊子制作業務) 令和5、6年度
- (2) 対象地 : 取材対象は全国 令和5年度35県35自治体の中山間地域実践者、令和6年度は同24県24自治体の中山間地域実践者
- (3) 事業目的: 高齢化、離農が進む中山間地域の農業を活性化するために、実際に中山間地に移住定住し、農業の複合経営を実践する方々の取り組みを1冊の本にまとめ、都市部から新規就農をうながす啓蒙的なソールを制作。
- (4) 事業内容: 農林水産省が規定する農業の複合経営モデル18モデルを参照に、全国で中山間地期で農業の複合経営を実践するUIターン者を中心に、取材し、これらの取組内容を1冊の本にまとめる。そのためには、
・取材先候補の選定～ネット、冊子、大学研究室などネット、文献、人脈などを活用し、かつ中山間地域に該当するか否かも調査した上でリストアップ
・リストアップされた取材候補の取材交渉、取材。
・取材内容は就農したきかけ、就農年月、農地の取得、農業の内容、技術の習得、補助金の活用など中心にヒアリング
・魅力ある冊子をつくるために、デザイン、写真、ライティングなど
- (5) 事業による成果: <https://www.notosoken.jp/rural/>
中山間地域農業の複合経営魅力物語2024～やまふところ～の発刊

【取組事例④】

- (1) 事業名 : 北陸農政局農泊プロモーション事業(令和5、6年度)
- (2) 対象地 : 新潟県 山古志村、新潟市秋葉区、柏崎市高柳町、上越市雪郷、富山県 南砺市城端、朝日町、石川県七尾市大呑、白山市白峰、福井県越前市、若狭町三方 10農泊地域
- (3) 事業目的: インバウンド向けのプロモーション、ファミトリップ実施による旅行商品の造成、コンサルティング など
- (4) 事業内容: ①管内農泊事業者62箇所に対してインバウンド誘客に積極的に取組む事業者を10箇所選定、コンサルティング
②インバウンド誘客を促進するためにファミトリップ～旅行会社4社(インサイトジャパンアース、ウォークジャパン、ホルタル会社、ユコトラベル)
③中国人インフルエンサーによるSNS発信
④動画制作
⑤情報発信ツール「北陸のムラ」日本語・英訳の制作
⑥オンライン報告会の実施
- (5) 事業による成果: ①10地域ごとに個別フォローの実施
②上記10エリアにファミトリップの実施、来年度以降商品化も一部実施
③中国版TicTok 配信
④北陸のムラ 発刊

※上記以外の取組内容・実績

関東農政局 農泊プロモーション事業(令和6年度) ニッポンのムラ公式noteでの発信、ソトコトオンラインでの告知
日本財団 海の民話プロジェクト 宗像三女神と沖ノ島 アニメ制作 など